

株主の皆様へ

第69期事業のご報告

2019年4月1日から2020年3月31日まで



福留ハム株式会社

証券コード2291

CONTENTS

株主の皆様へ.....	1
事業の概況.....	2
セグメント別の概況.....	3
セグメント別売上高.....	4
対処すべき課題.....	5
利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当...	5
連結財務ハイライト.....	6
連結財務諸表.....	8
個別財務諸表.....	12
株式概況.....	15
会社概況.....	16

株主の皆様へ



代表取締役社長 福 原 治 彦

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに「第69期事業のご報告」をお届けいたします。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

事業の概況

●事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の持続や雇用・所得環境の改善がみられるなど景気は緩やかな回復基調で推移したものの、消費税増税後の消費マインドの影響からくる景気の下振れや米中貿易摩擦の長期化をはじめとした不安定な海外情勢、さらには新型コロナウイルス感染症拡大の影響による大幅な下押しにより、大変厳しい状況となりました。

このような状況のなか、当社グループは、「お客様第一にあふれる味覚をお届けします」をモットーに「安心・安全・美味しさ」を追求し、創業100周年を迎え経営理念のさらなる浸透を図るとともに、コンプライアンスを重視した社員教育を実施いたしました。また、製造コスト等の上昇が当社の経営を強く圧迫する要因となっている状況のなか、作業効率の改善や仕入の見直しを重視し、コスト削減努力を継続してまいりました。そして、5月には、高生産性で品質管理を徹底させた新たな拠点として、岡山昂工場(岡山県浅口市)が本格的に稼働いたしました。

販売に関しましては、「花ソーセージ」「JAS特級あらびきポークウインナー」のCM放映に加え、4月より毎月100名様に商品詰め合わせセットが当たる「おかげ様で100周年キャンペーン」を実施し、販売強化を図ってまいりました。また、商標登録ブランド「ロマンティック街道」シリーズに加え、オリジナル商品「花ソーセージ」や昨年発売を開始いたしました次の100年に向けたブランド「昂ブランド」などの重点商品の販売・販路拡大に努めてまいりました。また、新商品といたしまして、あらびき感にこだわったノンスモークタイプのポークウインナー「あらびきKING」を発売し、製品ラインアップの拡充を図り、新規顧客拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は、消費者の節約・低価格志向や競合他社との価格競争の激化などにより、255億97百万円(前期比0.5%減)となりました。利益につきましては、製造コスト、物流コスト等の上昇などにより、営業損失は5億36百万円(前期は営業損失1億49百万円)、経常損失は4億90百万円(前期は経常損失1億9百万円)となりました。当期純損益につきましては、減損損失4億26百万円や繰延税金資産の取り崩しにより、法人税等調整額を5億57百万円計上した結果、親会社株主に帰属する当期純損失は14億4百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失3億19百万円)となりました。

セグメント別の概況

●加工食品事業

加工食品事業につきましては、消費者の節約志向が続くなか、新商品「あらびきK I N G」をはじめとして「J A S特級あらびきポークウインナー」や「肉厚ハンバーグ」シリーズ、さらには「ローストビーフ」、「ローストポーク」が堅調に推移しましたが、企業間競争の激化等により売上高は減少いたしました。利益面におきましては、原材料価格の上昇や製造コストの上昇により前年同期を下回りました。

その結果、売上高は112億58百万円（前期比0.1%減）となりました。

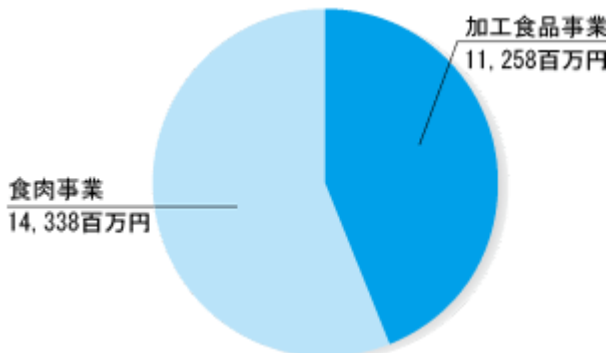
●食肉事業

食肉事業につきましては、国産牛肉は、市場ニーズに合った販売が堅調に推移し、販売量は減少したものの売上高は増加いたしました。国産豚肉は、販売量、売上高とも増加いたしました。輸入牛肉は、豪州産、ニュージーランド産牛肉が堅調に推移し、販売量、売上高とも増加いたしました。輸入豚肉は、仕入価格の高騰、競争激化により販売量、売上高とも減少いたしました。利益面におきましては、輸入豚肉の販売量、売上高の減少や国産豚肉の販売単価下落の影響等により前年同期を下回りました。

その結果、売上高は143億38百万円（前期比0.9%減）となりました。

セグメント別売上高

区 分	売 上 高	構 成 比	前 期 比
加 工 食 品 事 業	11,258百万円	44.0%	△0.1%
食 肉 事 業	14,338百万円	56.0%	△0.9%
合 計	25,597百万円	100.0%	△0.5%



対処すべき課題

今後の国内景気の動向は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や国内外の不確実性により、景気が大きく減速することが懸念されております。当業界におきましても、消費マインドの低下に加え、原材料費などの製造コストの上昇や人手不足等による労働コスト、物流費の上昇など、厳しい状況で推移するものと予想されます。

このような状況のなか、当社グループは収益体質改善を最重要課題として、以下の三点に取り組んでまいります。

1 営業力強化

創業100周年を機に立ち上げました「昂(すばる)」ブランドを当社の中心ブランドと位置づけ、「JAS特級あらびきポークウインナー」や「肉厚ハンバーグ」シリーズ、新商品「あらびきKING」などの主力商品の営業力強化に取り組んでまいります。

2 競争力強化

「JAS特級あらびきポークウインナー」や「花ソーセージ」のCM放映エリア拡大や情報誌「ザ・プレミアムブック」の継続発刊等により、さらなる認知度の向上に努め、徹底した商品採算管理のもと、開発・製造・販売が一体となって競争力強化に取り組んでまいります。

3 収益力改善

サプライチェーンの見直しや生産性向上を柱とした業務の効率化を進め、コスト削減による利益を創出できる体質に転換し、収益力改善に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

利益分配に関する基本方針及び当期・次期の配当

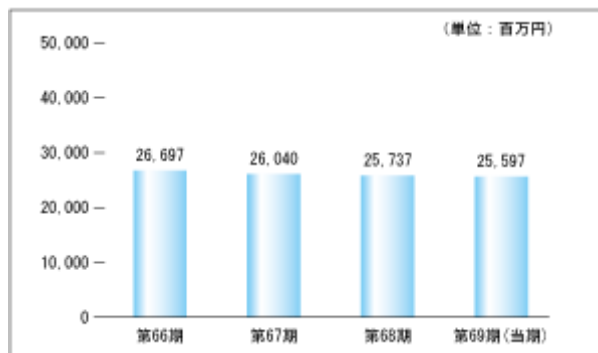
株主の皆様への利益分配につきましては、強固な経営基盤に基づく安定的な配当の継続を基本方針としております。

今後につきましては、より一層採算性の向上を図り、収益基盤を強化するなかで内部留保の充実と、将来にわたって安定した利益分配を行うことにより株主の皆様のご期待に沿うべく努力をしてまいります。

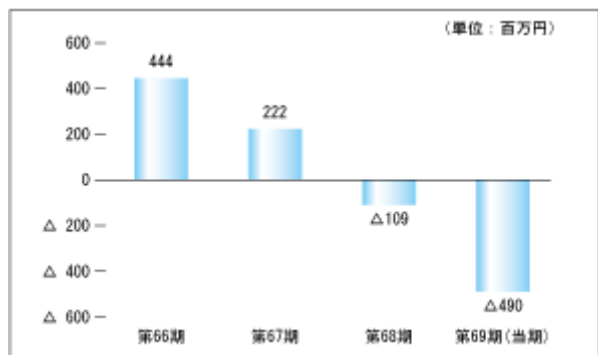
当期につきましては、2020年2月14日開催の取締役会において、配当のベースとなる単体の財務状況等を慎重に検討した結果、期末配当を誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるように努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

連結財務ハイライト

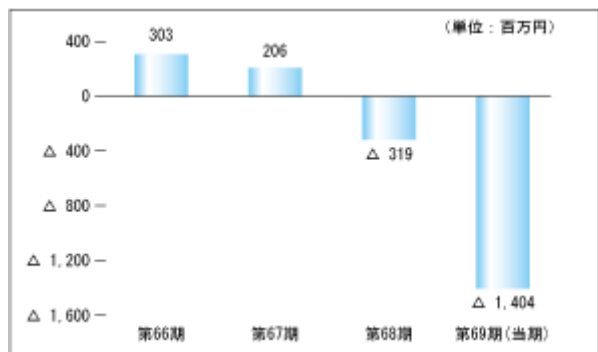
●売上高



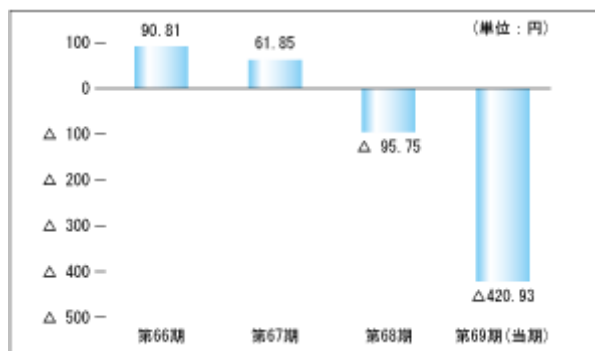
●経常利益



●親会社株主に帰属する当期純利益

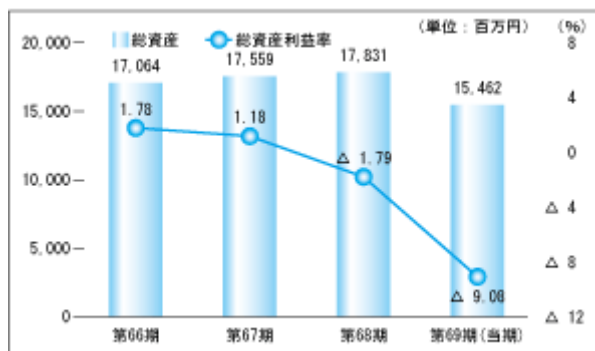


● 1株当たり当期純利益

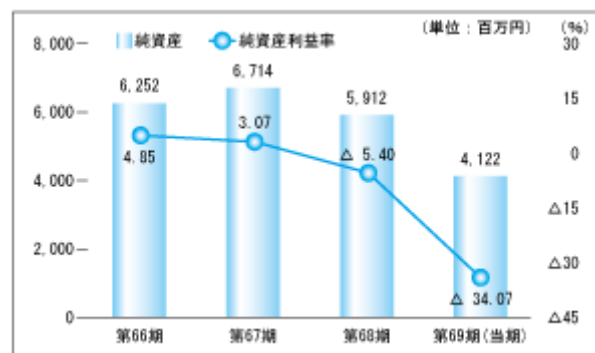


当社は2017年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。当該株式併合が過年度連結会計年度の期首に実施されたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

● 総資産・総資産利益率



● 純資産・純資産利益率



連結財務諸表

● 連結貸借対照表 (2020年3月31日現在)

科目		科目	
資産の部	単位：百万円	負債の部	単位：百万円
流動資産	6,369	流動負債	7,605
現金及び預金	2,512	支払手形及び買掛金	2,075
受取手形及び売掛金	2,463	短期借入金	4,623
商品及び製品	1,050	リース債務	57
仕掛品	48	未払金	507
原材料及び貯蔵品	267	未払費用	85
前払費用	23	未払法人税等	43
その他	5	賞与引当金	165
貸倒引当金	△1	その他	45
固定資産	9,093	固定負債	3,734
有形固定資産	7,133	長期借入金	1,372
建物及び構築物	2,957	リース債務	75
機械装置及び運搬具	975	役員退職慰労引当金	353
土地	3,003	退職給付に係る負債	1,754
リース資産	127	繰延税金負債	139
その他	68	その他	38
無形固定資産	30	負債合計	11,340
電話加入権	21	純資産の部	
その他	9	株主資本	3,815
投資その他の資産	1,929	資本金	2,691
投資有価証券	1,699	資本剰余金	1,503
出資金	42	利益剰余金	△298
敷金及び保証金	90	自己株式	△80
保険積立金	34	その他の包括利益累計額	305
その他	203	その他有価証券評価差額金	373
貸倒引当金	△140	退職給付に係る調整累計額	△67
		非支配株主持分	0
		純資産合計	4,122
資産合計	15,462	負債・純資産合計	15,462

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

● 連結損益計算書 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)

科目

	単位：百万円
売上高	25,597
売上原価	21,371
売上総利益	4,225
販売費及び一般管理費	4,762
営業損失	△536
営業外収益	143
受取利息及び配当金	40
不動産賃貸料	59
その他	44
営業外費用	97
支払利息	69
不動産賃貸費用	24
その他	3
経常損失	△490
特別利益	127
有形固定資産売却益	127
特別損失	457
減損損失	426
投資有価証券評価損	30
税金等調整前当期純損失	△820
法人税、住民税及び事業税	26
法人税等調整額	557
当期純損失	△1,404
非支配株主に帰属する当期純損失	△0
親会社株主に帰属する当期純損失	△1,404

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

●連結株主資本等変動計算書 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本 合 計
2019年4月1日 残 高	2,691	1,503	1,155	△80	5,270
連結会計年度中の変動額					
剰 余 金 の 配 当			△50		△50
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益			△1,404		△1,404
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の連結会計年度 中の変動額 (純額)					
連 結 会 計 年 度 中 の 変 動 額 合 計	—	—	△1,454	△0	△1,455
2020年3月31日 残 高	2,691	1,503	△298	△80	3,815

	その他の包括利益累計額			非 支 配 株 主 持 分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
2019年4月1日 残 高	707	△65	641	0	5,912
連結会計年度中の変動額					
剰 余 金 の 配 当					△50
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益					△1,404
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目の連結会計年度 中の変動額 (純額)	△333	△1	△335	△0	△335
連 結 会 計 年 度 中 の 変 動 額 合 計	△333	△1	△335	△0	△1,790
2020年3月31日 残 高	373	△67	305	0	4,122

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

●連結キャッシュ・フロー計算書（2019年4月1日から 2020年3月31日まで）

科目

	単位：百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー	260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△352
財務活動によるキャッシュ・フロー	△254
現金及び現金同等物の増減額	△346
現金及び現金同等物の期首残高	2,738
現金及び現金同等物の期末残高	2,392

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

個別財務諸表

●貸借対照表 (2020年3月31日現在)

科目		科目	
資産の部	単位：百万円	負債の部	単位：百万円
流動資産	6,321	流動負債	7,619
現金及び預金	2,463	支払手形	477
受取手形	30	買掛金	1,594
売掛金	2,432	短期借入金	4,290
商品及び製品	1,050	1年内返済予定長期借入金	333
仕掛品	48	リース債務	57
原材料及び貯蔵品	267	未払金	456
前払費用	23	未払費用	85
未収入金	3	未払法人税等	42
その他	2	未払消費税等	72
貸倒引当金	△1	預り金	40
固定資産	9,109	賞与引当金	164
有形固定資産	6,921	その他	5
建物	2,825	固定負債	3,659
構築物	131	長期借入金	1,372
機械及び装置	970	リース債務	75
車両運搬具	5	退職給付引当金	1,680
工具器具備品	68	役員退職慰労引当金	353
土地	2,791	繰延税金負債	139
リース資産	127	その他	38
無形固定資産	30	負債合計	11,279
ソフトウェア	9	純資産の部	
電話加入権	20	株主資本	3,778
投資その他の資産	2,157	資本金	2,691
投資有価証券	1,699	資本剰余金	1,503
関係会社株式	62	資本準備金	1,503
出資金	42	利益剰余金	△336
関係会社長期貸付金	480	その他利益剰余金	△336
破産更生債権等	54	繰越利益剰余金	△336
長期前払費用	2	自己株式	△80
敷金及び保証金	89	評価・換算差額等	373
保険積立金	34	その他有価証券評価差額金	373
その他	117	純資産合計	4,151
貸倒引当金	△424		
資産合計	15,431	負債・純資産合計	15,431

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

● 損益計算書 (2019年4月1日から 2020年3月31日まで)

科目

	単位：百万円
売上高	25,597
売上原価	21,388
売上総利益	4,208
販売費及び一般管理費	4,744
営業損失	△535
営業外収益	157
受取利息及び配当金	48
不動産賃貸料	71
受取手数料	4
その他	32
営業外費用	97
支払利息	69
不動産賃貸費用	24
その他	3
経常損失	△475
特別利益	117
貸倒引当金戻入額	117
特別損失	151
減損損失	121
投資有価証券評価損	30
税引前当期純損失	△509
法人税、住民税及び事業税	24
法人税等調整額	557
当期純損失	△1,092

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

●株主資本等変動計算書（2019年4月1日から 2020年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株 主 資 本				
	資本金	資 本 剩 余 金		利 益 剩 余 金	
		資本準備金	資本剰余金 合 計	その他利益剰余金 繰越利益 剰 余 金	利益剰余金 合 計
2019年4月1日残高	2,691	1,503	1,503	805	805
事業年度中の変動額					
剰 余 金 の 配 当				△50	△50
当 期 純 利 益				△1,092	△1,092
自己株式の取得					
株 主 資 本 以 外 の項目の事業年度 中の変動額（純額）					
事業年度中の変動額合計	—	—	—	△1,142	△1,142
2020年3月31日残高	2,691	1,503	1,503	△336	△336

	株 主 資 本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株 主 資 本 合 計	その他有価証 券評価差額金	評価・換算 差額等合計	
2019年4月1日残高	△80	4,920	707	707	5,627
事業年度中の変動額					
剰 余 金 の 配 当		△50			△50
当 期 純 利 益		△1,092			△1,092
自己株式の取得	△0	△0			△0
株 主 資 本 以 外 の項目の事業年度 中の変動額（純額）			△333	△333	△333
事業年度中の変動額合計	△0	△1,142	△333	△333	△1,476
2020年3月31日残高	△80	3,778	373	373	4,151

(注) 百万円未満の金額は切捨て表示しております。

株式概況（2020年3月31日現在）

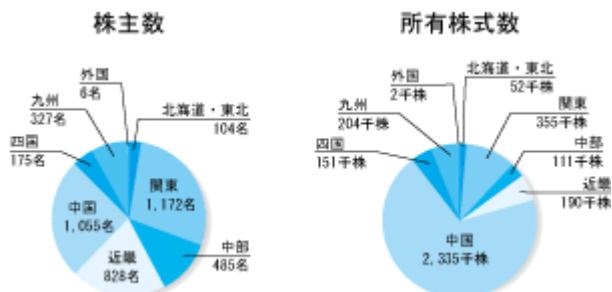
株式の状況

- ① 発行済株式の総数 3,337,068株（自己株式62,932株を除く。）
 ② 株主数 4,152名

大株主

株主名	大株主の当社への 出資状況	
	持株数	出資比率
	千株	%
有限会社福留興産	1,013	30.36
福栄会	327	9.81
福原康彦	130	3.89
中島修治	78	2.33
株式会社フジ	63	1.89
株式会社もみじ銀行	62	1.86
福原治彦	61	1.84
株式会社広島銀行	48	1.45
株式会社伊予銀行	46	1.39
株式会社福岡銀行	46	1.39
株式会社西日本シティ銀行	46	1.39

地域別株式分布状況



会社概況

● 会社概要

(2020年3月31日現在)

設立	1958年3月22日
資本金	26億9,137万円
従業員数	連結378名
本社	広島市西区草津港二丁目6番75号
支店	広島・山口・岡山・松山 高松・北九州・福岡・佐賀 大分・熊本
営業所	呉・松江・徳島・長崎 熊本南・鹿児島・宮崎
流通営業部	広島・岡山・福岡・関西 東京
工場	広島・熊本・岡山
直販店舗	外食：(焼肉一番団楽) 千田店・草津南駅前店 LECT店 精肉： 到津店・砂津店・太宰府店

● 役 員

(2020年6月24日現在)

代表取締役会長	中 島 修 治
代表取締役社長	福 原 治 彦
専 務 取 締 役	目 貫 啓 治
常 務 取 締 役	砂 田 誠 行
取 締 役	草 場 利 行
取 締 役	末 岡 正 美
取締役相談役	福 原 康 彦
取 締 役	原 孝 司
取 締 役	越 智 貢
取 締 役	中 野 秋
常 勤 監 査 役	吉 田 裕 二
常 勤 監 査 役	明 石 嘉 典
監 査 役	池 村 和 朗
監 査 役	近 藤 敏 博

株 主 メ モ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中に開催
基準日	定時株主総会については毎年3月31日 その他必要あるときは、公告して定めた日
剰余金配当株主確定日	期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告 (アドレス http://www.fukutome.com) ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 貸借対照表および損益計算書については、 EDINET に掲載いたしております。
株式事務取扱場所	
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
事務取扱場所	福岡県福岡市中央区天神二丁目14番2号 日本証券代行株式会社 福岡支店
郵便物送付先	〒168-8620
お問い合わせ先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 日本証券代行株式会社 代理人部 (各種届出用紙のご請求・其他のご照会)  0120-707-843
上場取引所	東京証券取引所市場第二部 証券コード (2291)
単元株式数	100株